

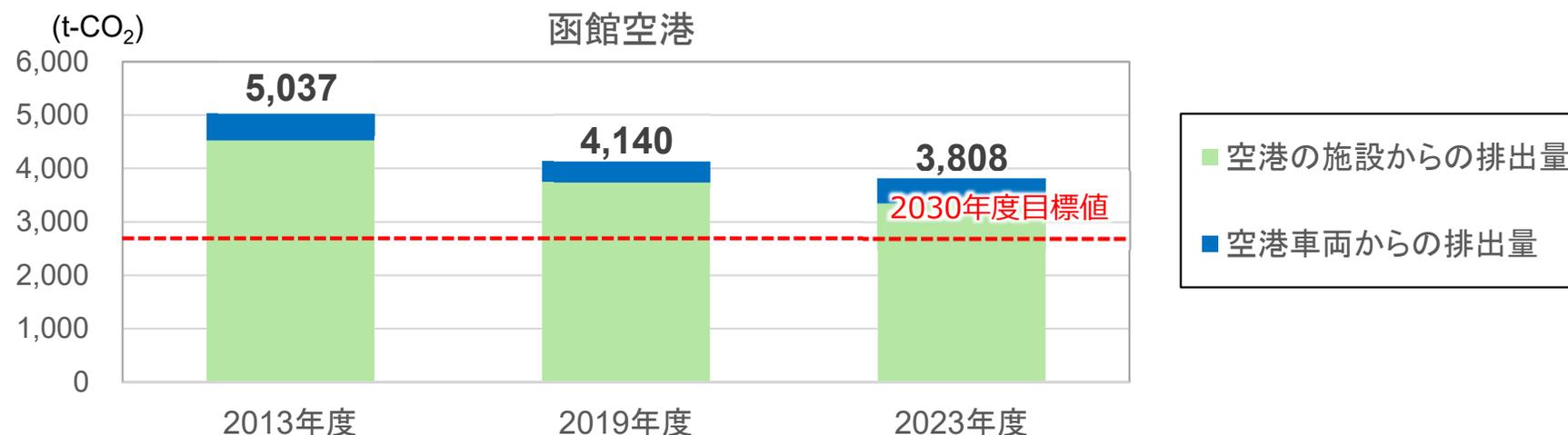
■目標:2013年度比 温室効果ガスの削減量

2030年度目標	2013年度比 46%削減
2050年度目標	カーボンニュートラル

■取組み状況

- **空港の施設**：航空灯火のLED化により、2023年度のCO₂排出量は推定5t-CO₂/年削減。(2013年度比0.099%相当)
施設照明のLED化により、2023年度のCO₂排出量は推定65t-CO₂/年削減。(2013年度比1.3%相当)
- **空港車両**：空港車両のEV化は今後車両の更新時期にあわせて実施予定。

区分	実績 (CO ₂ 排出量) [t-CO ₂ /年]		
	2013年度	2019年度	2023年度 (現状)
空港の施設からの排出量	4,524	3,751	3,345
空港車両からの排出量	513	390	463
計	5,037	4,140	3,808



■CO₂排出量の増減理由

※2024年度時点での協議会構成員からの報告をもとに作成

- 2023年度における空港の施設からのCO₂排出量は2019年度に比べて減少した。航空灯火や施設照明のLED化等が進んだことがCO₂排出量の削減に影響したと考えられるが、暖房使用頻度の低下による影響もあったと考えられる。
- 2023年度においては除雪車両の稼働が増加したため、空港車両からのCO₂排出量は2019年度に比べて増加したと考えられる。